

開催日時のご案内 マルチディシプリナリーアプローチ14日間コース

コースNo	セミナー内容	講師	年	月	日	時間	WEB	会場	コースNo	セミナー内容	講師	年	月	日	時間	WEB	会場
16250300	【特別講座】※参加費無料 オリエンテーション	渡辺 隆史 龍田 恒康	2025	5	28	19:30~21:00	○		16250304	マルチディシプリナリー アプローチ7.8 (歯内療法コース) EBMに基づいた効率的な 3次元的根管形成、充填	平井 順	2025	9	27	10:00~17:00	○	
	【特別講座】※参加費無料 まとめ	渡辺 隆史 龍田 恒康	2026	2	19	19:30~22:00 19:30~21:00						2025	9	28	9:00~16:00		
16250301	マルチディシプリナリー アプローチ1.2 (保存修復コース) カリオロジーとMI修復	宮崎 真至	2025	7	5	10:00~17:00	○		16250305	マルチディシプリナリー アプローチ9.10 (補綴コース) 精度を追求した補綴治療	渡辺 隆史	2025	10	4	10:00~17:00	○	
			2025	7	6	10:00~16:00						2025	10	5	9:00~16:00		
16250302	マルチディシプリナリー アプローチ3.4 (歯周コース) 歯周外科手術の基本と フラップ手術	渡辺 隆史 辰巳 順一 林 丈一朗	2025	6	28	10:00~17:00	○		16250306	マルチディシプリナリー アプローチ11.12 (補綴コース) 人生100年時代における 有床義歯補綴治療	上演 正	2025	11	15	10:00~17:00	○	
			2025	6	29	9:00~16:00						2025	11	16	9:00~16:00		
16250303	マルチディシプリナリー アプローチ5.6 (矯正・外科コース) MTMの実際	渡辺 隆史 松崎 浩成	2025	8	2	10:00~17:00	○		16250307	マルチディシプリナリー アプローチ13.14 (補綴コース) 包括的治療の進め方	貞光 謙一郎	2026	1	24	10:00~17:00	○	
			2025	8	3	9:00~16:00						2026	1	25	9:00~16:00		

※プログラム内容等は都合により変更になる場合がありますので予めご了承ください。最新情報は最新情報はWEB（公式ホームページ）をご確認ください。

受講申し込み方法



ホームページよりお申込みください。 ※メール、電話、FAXでのお申し込みはお受けしていません。
URL (<https://www.m-a-univ-ce.com>) または下記のQRコードからホームページをご確認いただけます。

決済方法

一括払い

クレジットカード・銀行振込・払込票

※払込票をご選択された場合は、代行業者「SMBCファイナンスサービス」より払込用紙（銀行・ゆうちょ銀行・コンビニでお支払）をお送りいたします。

分割払い

割安な「分割払手数料」負担で、**最長3年**まで長期分割払いがご利用いただけます。
※分割払いクレジットをお申込みいただいた後、株式会社ジャパンデンタルにて割賦販売法に基づいた審査があります。
※合計額が60,000～2,000,000円の範囲内であればお申込みいただけます。
(詳しくはホームページ内の「コース・プログラム」>「申込方法・分割払い」をご確認ください。)

受講料

1コース	¥100,000(一律)
14コースパッケージ	¥600,000

《注意事項》

- ◆入金をもって受講登録とさせていただきます。なお、一度納入された受講料の返金はいたしかねますので、予めご了承ください。
- ◆内容は変更となる場合がございますこと、予めご了承ください。

M 明海大学 歯学部 生涯研修部
〒350-0283 埼玉県坂戸市けやき台1-1
TEL:049-279-2728 FAX:049-285-6036

A 朝日大学 歯学部 生涯研修部
〒501-0296 岐阜県瑞穂市穂積185-1
TEL:058-329-3260 FAX:058-329-1137

明海大学・朝日大学歯学部生涯研修部

コースの詳細・WEB 申込み
<https://www.m-a-univ-ce.com>

明海大学・朝日大学歯学部 CE



お問い合わせ

E-mail: info@m-a-univ-ce.com

さらなる ハードルを超えて。

マルチディシプリナリーアプローチ 14 日間コース

[2025年5月開講]



CONTINUING DENTAL
EDUCATION
2025

2025年度 明海大学・朝日大学歯学部生涯研修部プログラム
Meikai University & Asahi University School of Dentistry

マルチディシプリナリーアプローチ

14日間コース

【パッケージコース番号:16250300】

プログラム紹介

コースの詳細・お申込みは
こちらから▶



INTRODUCTION

バランスよく学ぶことのできる、実践型の臨床コース

一口腔単位の質の高い治療を実現するには、様々な角度から症例を分析し、多彩な治療の選択肢を持って治療に当たらなくてはなりません。それが、マルチディシプリナリーアプローチです。

本コースは、歯内療法・歯周治療・保存修復・クラウンブリッジ・有床義歯・口腔外科・部分矯正・デジタルデンティストリーなどの各分野をバランスよく学ぶことのできる、実践型の臨床コースです。

各セクションにおいては、講義と実習を交互に行うことで、理解を深め、確実に臨床応用できるように工夫されています。

また、パッケージ受講(全てのセクションを受講)することで、治療計画からメンテナンスまで、一口腔単位で治療を行うための一連の流れを理解することができます。症例発表を通じて、症例をまとめる力が身に付きます。

パッケージコース対象特別講座(参加無料) WEB 配信 (Zoom配信致します)

【オリエンテーション】
診査診断治療計画：戦略的治療計画
ー全身単位で診たトリートメントプランの組み立てかたー

日時: 2025年 5月28日(水) 19:30 ~21:00
2025年 6月 4日(水) 19:30 ~21:00

- 本コースのオリエンテーション
14日間の全体の流れについて解説します。
- 基本的な資料収集法と診査・診断治療計画
- 診査から導き出された診断を治療計画にどのように活かしたら良いか、治療計画の立案方法についても解説します。
- ケースプレゼンテーションの方法
本コースを通じてケースプレゼンテーションができるようになります。

MULTIDISCIPLINARY APPROACH

渡辺 隆史
Takashi Watanabe

龍田 恒康
Tsuneyasu Tatsuta

【コース番号:16250304】 会場参加

マルチディシプリナリーアプローチ 7.8
(歯内療法コース)
EBM に基づいた効率的な3次元的根管形成、充填
ー歯内療法を見直すー

日時: 2025年 9月27日(土) 10:00~17:00
2025年 9月28日(日) 9:00~16:00

会場: 明海大学PDI浦安歯科診療所(浦安)

【Point】

- 患者様からの信頼を獲得し、その後の治療をスムーズに進捗させるため、痛みの無い根管治療の実践は重要
- 歯内療法は「難しい」、「わからない」といわれる原因のひとつ、根管が「肉眼で確認できない」ことを克服 ほか

歯内療法の質を上げることは、治療後の良好な長期予後(Longevity)に繋がります。歯内療法ではまず歯髄を守ること、抜髄を余儀なくされた場合は歯質を守ること、そして感染根管では歯質を保護しながら根管内を無菌化することが求められます。そのために必要なエンドの基本を、実習を通して解説します。

【学習効果】

- 歯内療法の認識が変わります!
- EBMに基づく歯内疾患の捉え方および歯内疾患と咬合との関連性について学べます。
- 患歯の破折を防ぐための「生体に優しい根管形成法」を体得できます。

MULTIDISCIPLINARY APPROACH 7.8

平井 順
Jun Hirai

【コース番号:16250301】 会場参加

マルチディシプリナリーアプローチ 1.2
(保存修復コース)
カリオロジーとMI修復

日時: 2025年 7月 5日(土) 10:00~17:00
2025年 7月 6日(日) 10:00~16:00

会場: 明海大学・朝日大学サテライトキャンパス(新宿)

【Point】

- 今日の歯科診療に欠くことができないものの習得
- 総合的なカリオロジーの理解
- コンポジットレジン修復の手法の基本、応用法の理解
- 明日からの臨床に役立つヒントを得られる→臨床に反映できる知識とテクニックを身に付ける

MULTIDISCIPLINARY APPROACH 1.2

宮崎 真至
Masashi Miyazaki

【コース番号:16250305】 会場参加

マルチディシプリナリーアプローチ 9.10
(補綴コース)
精度を追求した補綴治療
ークラウンブリッジの勘所ー

日時: 2025年10月 4日(土) 10:00~17:00
2025年10月 5日(日) 9:00~16:00

会場: 明海大学PDI浦安歯科診療所(浦安)

【Point】

- 高精度な咬合・高精度な適合を得るための勘所は何か?補綴物の誤差をなくするための要点を解説します。
- 機能的な咬合面形態とはどのようなものか? クラウンブリッジに必要な咬合論とともに解説します。
- 半調節性咬合器をアジャストして扱えるようになります。 ほか

補綴治療を行う上で、一本のクラウンやワンスパンのブリッジを適切に装着する技術を持つことがどれほど重要なことか、多くの臨床医は気がついていないはず。高精度なクラウンブリッジが作製できないと、フルマウスリハビリテーションなど、大掛かりな補綴治療に良好な予後を求めることはできません。まずは、機能的な咬合面形態を作り、高精度な咬合接触点を与え、適合精度の高いクラウンを作る技術を身につけることが必要です。そのためには、咬合論を正しく理解し、半調節性咬合器を扱うスキルも必要になります。本コースでは、クラウンブリッジに必要な咬合論を理解したうえで、印象から装着まで、高精度な補綴物を作製するための勘所を実習を交えて解説します。

MULTIDISCIPLINARY APPROACH 9.10

渡辺 隆史
Takashi Watanabe

【コース番号:16250302】 会場参加

マルチディシプリナリーアプローチ 3.4
(歯周コース)
歯周外科手術の基本とフラップ手術

日時: 2025年 6月28日(土) 10:00~17:00
2025年 6月29日(日) 9:00~16:00

会場: 明海大学PDI浦安歯科診療所(浦安)

【Point】

- 歯周外科処置に必要な器具・縫合・手技の基本がしっかり学べます。
- それぞれの症例でどのような歯周外科処置を選択すればよいのか理解できます。
- (治療効果が目に見える)歯周外科処置成功のポイント・テクニックが学べます。

MULTIDISCIPLINARY APPROACH 3.4

渡辺 隆史
Takashi Watanabe

辰巳 順一
Junichi Tatsumi

林 文一郎
Joichiro Hayashi

【コース番号:16250306】 会場参加

マルチディシプリナリーアプローチ 11.12
(補綴コース)
人生100年時代における有床義歯補綴治療

日時: 2025年11月15日(土) 10:00~17:00
2025年11月16日(日) 9:00~16:00

会場: 明海大学PDI浦安歯科診療所(浦安)

【Point】

- 無歯顎患者、部分欠損患者の人生を理解することが機能再建には大切です。
- 片顎部分欠損(1歯から13歯まで)→片側部分欠損+無歯顎→無歯顎までの組み合わせをすることが術者には大切です。
- 局部床義歯、総義歯の区別を超えて人生100歳時代に対応できる有床義歯治療を解説
- 知識、手技を理解し構築していただくコースです。

人生100年時代を迎えつつありますが、社会環境の変化とともに口腔環境も変化しています。従来の知識・手技では対応できない症例も増加し、患者、術者とも苦悩しているのが現実です。難症例の解決に特効薬はありません。今までの有床義歯治療を反省し、症例を解析し、分類し原理・原則を再構築することが重要です。そうすることにより現在そして未来の問題が解決し、人生100年時代に満足度が高く、長期に機能する有床義歯補綴治療が可能となります。術者の人生も明るく、楽しく、元気になります。

MULTIDISCIPLINARY APPROACH 11.12

上濱 正
Akira Uehama

【コース番号:16250303】 会場参加

マルチディシプリナリーアプローチ 5.6
(矯正・外科コース)
MTM の実際
ーアップライトとエクストルージョンー

日時: 2025年 8月 2日(土) 10:00~17:00
2025年 8月 3日(日) 9:00~16:00

会場: 明海大学PDI浦安歯科診療所(浦安)

【Point】

- 下顎第二大臼歯の近心傾斜を放置するリスクとその改善方法を解説します。
- 近心傾斜した下顎第二大臼歯のアップライトの手法を実習を交えて解説します。
- 部分矯正に必要な矯正器材について解説します。
- 歯の移動のメカニクスと部分矯正に必要な矯正器材について解説します。
- 前歯のエクストルージョン(矯正的牽引)についてその目的を解説します。 ほか

MULTIDISCIPLINARY APPROACH 5.6

渡辺 隆史
Takashi Watanabe

松崎 浩成
Hiroshige Matsuzaki

【コース番号:16250307】 会場参加

マルチディシプリナリーアプローチ 13.14
(補綴コース)
包括的治療の進め方
ーデジタル化した次世代のフルマウス治療ー

日時: 2026年 1月24日(土) 10:00~17:00
2026年 1月25日(日) 9:00~16:00

会場: 明海大学PDI浦安歯科診療所(浦安)

【Point】

- 歯科治療のデジタル化による客観的な基準
- 客観的な基準による治療の進め方
- デジタルを用いることによる診査・判断力の向上を目指す。

口腔内を一口腔単位として検査・診断をおこない治療を施術していくことを心がけ臨床に臨んでいます。先人の先生方が示されたコンセプトのもとで治療計画を立案し、最終的な治療ゴールを定めることにより治療の流れを明確にしていくことが可能となります。また歯科治療のデジタル化により術者の経験値に頼るだけでなく客観的な基準により治療を進めることができるようになってきました。一歯単位の治療ではなく一口腔を包括的に観察し分析、治療方針の立案ができるようにお話が出来たらと思います。

MULTIDISCIPLINARY APPROACH 13.14

貞光 謙一郎
Kenichiro Sadamitsu